

ゲヘナ(ギリシャ語：γέεννα 英語：Gehenna)

地獄のことです。新約聖書では以下の場所に出現します。

マタイによる福音書：5：22、29、30 10:28 18:9 23:15、33

マルコによる福音書：9:43、45、47

ルカによる福音書：12:5

ヤコブの手紙：3:6

ギリシャ語では「ヒンノムの谷」の意味。エルサレムの南にある溪谷で、動物や犯罪人、動物の死体や廃棄物を焼き尽くす火の絶えないところで、福音書や書簡では比喩的に地獄、すなわち、不信仰、不義の死者に対する永遠の罰としての燃え盛る地獄を意味します。王国時代に子供たちを焼いて異教の神バールに燔祭として捧げた場所(列王紀下 23・10、エレミヤ書 7・31)でもあり、ユダヤ教においては比喩的に死後罪人が罰を受ける場所、地獄の名で呼ばれ、新約聖書も同様の意味で用いています。なお、新共同訳では「地獄」と訳されていましたが、昨年12月に刊行された「聖書協会共同訳」では、新改訳聖書と同様に、ギリシャ語の原文通り、「ゲヘナ」と訳されています。

参考文献：ブリタニカ国際大百科事典

新改訳聖書(注解・索引 チェーン式引照つき)

BibleWorks10(feferring to Friberg、 *Analytical Greek Lexicon*)